

News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和5年10月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和5年10月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和5年10月31日
- (2) 調査対象 県下35商工会（うち34商工会より回答）【回収率97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の10業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【全体の業況は横ばいで推移する中、小規模事業者はインボイス制度に加え最低賃金引上げへの対応を求められており、先行きへの不安がみられる】

産業全体の業況DI（景気動向指数・前年同月比）は-15.9（前月-15.0、前年同月-33.8）で、前月比0.9pt悪化した。順次再開したイベントや消費喚起策の効果で食料品関連業種や一部サービス業は好転の動きがみられるものの、インボイス制度の開始や最低賃金引上げが負担となり、今後への不安の声も多い。

【製造業】

業況は-16.7（前月-13.7、前年同月-31.4）と前月に比べ3.0pt悪化した。外注先を含めたインボイス制度への対応に苦慮する事業者も多く、最低賃金引上げに伴う人件費増加も含め負担が増している。

【建設業】

業況は-14.7（前月-14.7、前年同月-38.2）と前月比変動なしとなった。資材価格の高騰や人手不足が続く中、新築工事等大口受注も乏しく厳しい業況が続いている。

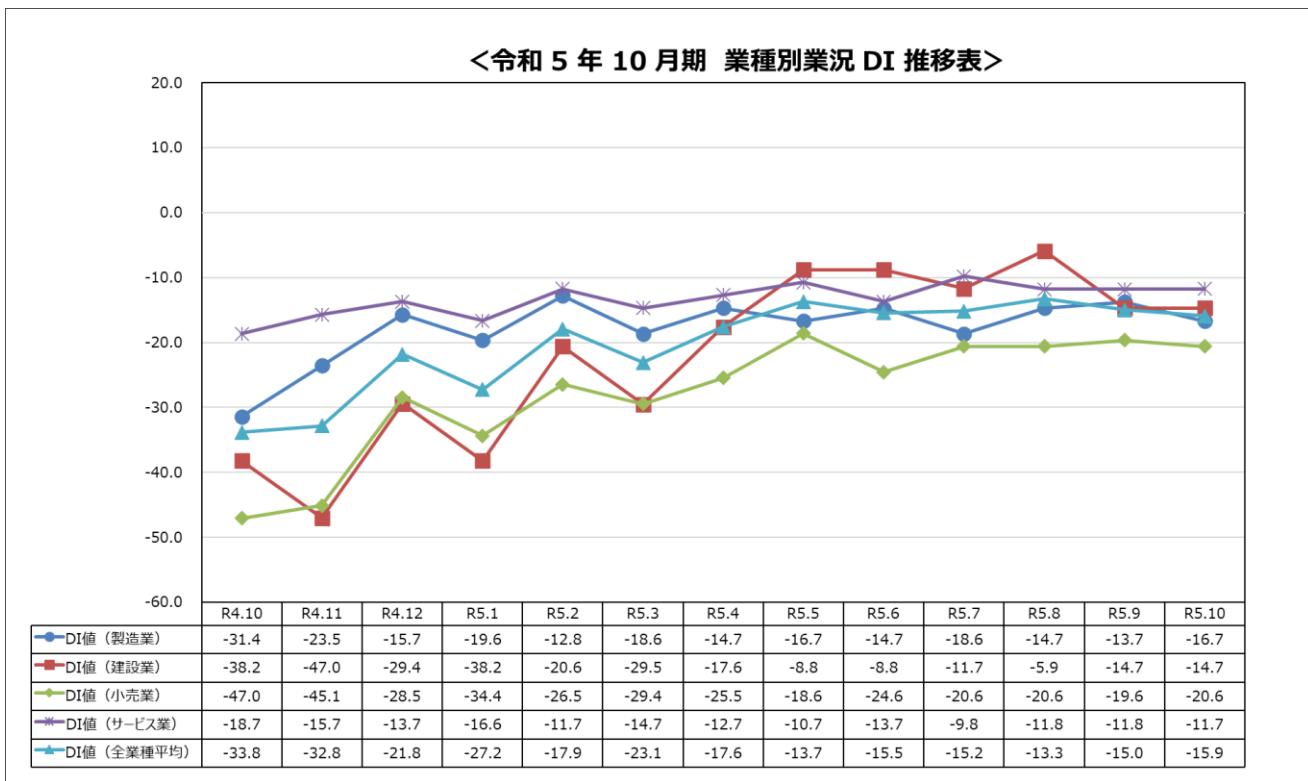
【小売業】

業況は-20.6（前月-19.6、前年同月-47.0）と前月に比べ1.0pt悪化した。食料品小売業ではプレミアム商品券等の消費喚起効果がみられるものの、全体としてコスト高に対する価格転嫁は途上である。

【サービス業】

業況は-11.7（前月-11.8、前年同月-18.7）と前月に比べ0.1pt好転した。人員不足等厳しい環境は続くものの、各種イベントの開催等が人流を活性化させ需要を喚起している。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 Tel054-255-9811〔担当：名波・増田〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】(食料品製造業・繊維工業・機械金属業)

- 機械金属業では人件費をはじめコスト高が継続しており採算は厳しい。加えて外注を利用する事業者はインボイス対応にも苦慮している状況である。(伊豆)
- 同業者の高齢化に伴う廃業や事業縮小により、受注が増えた例がみられる。(富士駿東)
- 10月の最低賃金引上げに伴う人件費増加の影響で、資金繰りのため設備投資を抑制する動きがみられる。(中部)
- 食料品製造業では新分野展開としてECサイト等における個人向け販売を開始し、好調である。(中東遠)
- 繊維工業では業界全体で高齢化が進む中、インボイスに対応できていない取引先もあり負担増加も見込まれ、厳しい業況にある。(西遠)

【建設業】

- 県の盛土の規制条例が厳しく、今後の対応を苦慮している事業者がみられる。(伊豆)
- 資材価格の高騰や調達難が常態化し、人手不足も解消されない模様である。(富士駿東)
- 県西部での大型工場建設工事に伴い、従事者の動員依頼等動きが活発化している。(中部)
- 新築案件は前年に比べ低調であり、下請受注も短納期が多く計画が立てにくい。(中東遠)
- 資材の高騰から個人住宅需要の落ち込みが大きく、今後の見通しも厳しい。(西遠)

【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

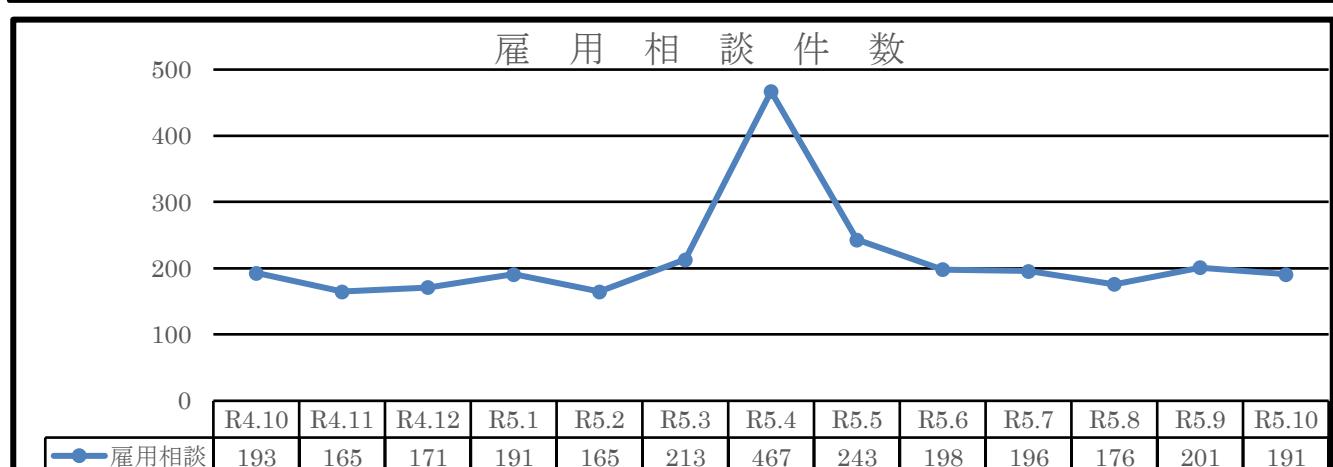
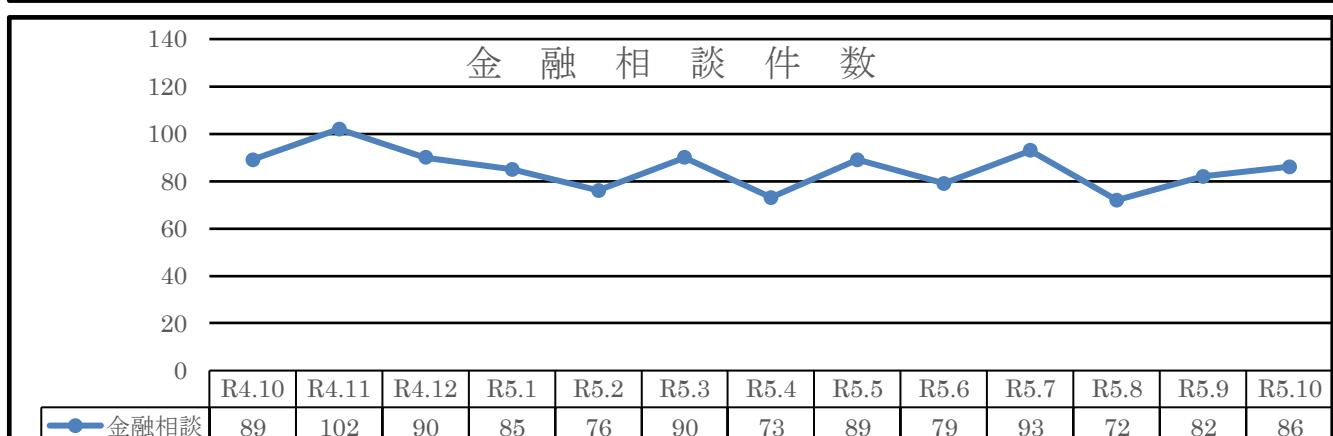
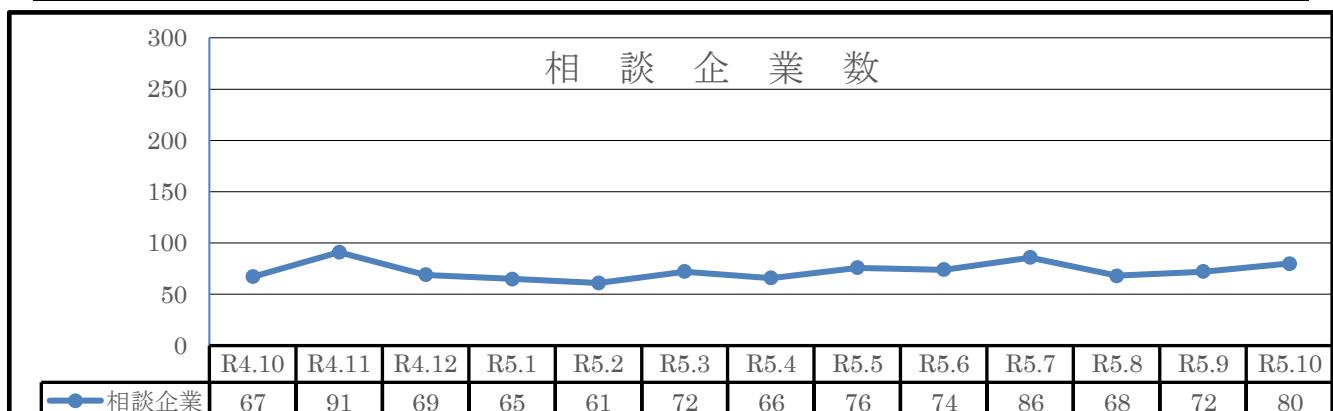
- 食料品小売業では地域プレミアム商品券の効果により、来客が増加し売上が改善した事業者がみられる。(伊豆)
- 最低賃金引上げやインボイス制度への対応が重なり、困惑する事業者も多い。(富士駿東)
- 大きな変動はないが、コスト高に価格転嫁が追いつかない状況は変わっていない。(中部)
- 家電販売については、暑さがひと段落したことであまり動きがない。(中東遠)
- 車両販売業では、未だ車の納期が読めず利益率も低く、厳しい状況が続いている。(西遠)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- 旅館業では大型イベント開催の効果等もあり、観光客はコロナ前の状況に戻りつつあるものの、引き続き従業員の確保に苦慮している。(伊豆)
- 洗濯業では光熱費高騰の影響が依然として大きく、負担となっている。(富士駿東)
- 洗濯業では寒暖差が大きかったこともあり、冬物準備等で売上額が上昇した。(中部)
- 旅館業では昨年より利用客は増加しているものの、経費等の負担も大きい。(中東遠)
- 理美容業では、イベント等がコロナ前並みに戻ったこともあり来客が増加している。(西遠)

金融・雇用相談実績月次報告(令和5年10月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	80	72	8
【金融相談件数】	86	82	4
新規融資（借換えを除く）	50	41	9
既存債務の借換え	34	36	-2
借り入れ条件変更	1	2	-1
消費者金融・商工ローン関連	0	1	-1
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	1	2	-1
【雇用相談件数】	191	201	-10



【金融相談】

金融相談件数は 86 件と前月(82 件)に比べ 4 件増加した。ゼロゼロ融資の返済開始や今後に向けた資金確保といった背景もあり、多くの資金繰り相談に対応した。

＜経営指導員コメント＞

- ・コロナ禍の落ち着きにより金融機関の対応姿勢にも変化が見られ、マル経資金での対応を検討する事業所が増加している。(伊豆)
- ・日本政策金融公庫と民間金融機関との協調融資等の運転資金相談に対応した。(富士駿東)
- ・日本政策金融公庫と連携し、一日公庫での融資相談に対応した。(中部)
- ・建設業で借替を含めた資金相談があり、マル経資金で対応した。(中東遠)
- ・ゼロゼロ融資の返済が始まり、月の返済額が増え、資金繰りに不安を覚える事業者が出てきている。仕事はあるが、コスト上昇分を価格転嫁できておらず利益が圧迫されていることで、資金繰りが厳しい様子である。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、191 件と前月(201 件)に比べ 10 件減少した。最低賃金引上げに対する助成金の活用や労働環境の改善等、働き方改革に向けた取り組みを支援した。

＜経営指導員コメント＞

- ・最低賃金引上げに伴い、業務改善助成金の活用を提案している。(伊豆)
- ・宿泊業の人材が不足し求人を出すものの、応募が来ない状況である。(富士駿東)
- ・労働条件通知書に係る指導の他、最低賃金引上げに伴う相談等に対応した。(中部)
- ・職場における子育て支援として、両立支援等助成金の申請手続きに対応した。(中東遠)
- ・精神疾患による休職に関する相談があり、対応を行った。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・9/30 (土)～10/9 (月)にかけて下田賀茂地域 1 市 5 町が参加する「がんバル」が開催された。町内の参加店は昨年より賑わった印象で、新規顧客の開拓にも繋がったとの声もあり好評であった。(河津町)
- ・10/7 (土)より飲食券が当たる「頑張ろう西伊豆町グルメスクラッチ」イベントを開催し、昨年より早めに配布スクラッチが無くなった。(西伊豆町)
- ・10/28 (土)にまちなか回遊イベント「ART WALK おやま」が開催され、商店会や各地区の人たちが協力して大いに賑わった。(小山町)
- ・10/14 (土)～10/15 (日)に商工会主催で裾野市産業祭「フェスタすその」を開催した。模擬店、会社 PR 等を行い多くの来場者で賑わった。(裾野市)
- ・10/29 (日)「清水町産業祭」が開催された。町内企業の産業技術の展示や子どもを対象とした体験イベント等が行われ盛況であった。(清水町)
- ・10/8 (日)に青年部主催で「第 17 回ちょっく楽市」が開催された。(静岡市清水)
- ・10/21 (土)に「朝比奈大龍勢」が開催され、多くの来場者があった。(岡部町)
- ・10/28 (土)に商工会主催で「御前崎ハロウィンパーティー2023」を開催した。延べ 2000 人弱が来場し盛況であった。(御前崎市)
- ・10/20 (金)～10/22 (日)に「遠州横須賀街道ちっちゃな文化展」が開催された。うまいもの市もあり盛況であった。(掛川みなみ)
- ・10/28 (土)に「竜洋海洋フェスタ」が開催された。天気にも恵まれ、スタンプラリーやキッチンカー等を目当てに多くの来場者で賑わった。(磐田市)
- ・可美支部商工会まつりを開催し、昨年以上の来場者があった。(浜名)
- ・10/22 (日)に商工会主催で「産業まつりあらいじやん」が開催された。関所を中心に、各個店や歴史的建造物を巡るイベントとし、多くの参加者があった。(新居町)